いわき民報

發行所
平市田町48 電381.176 1222
いわき民報社
編集兼印刷發行人 田原登

花の候に盛大な春祭

十八日に關係者で打合

平市では來月の櫻滿開どきに當る子鍬倉神社祭禮を中心にして盛大な春祭を開いて近郷の人々を呼ぼうと十八日午前十時より市役所に春祭（假稱）協議會を開く、參集者は商工會議所、レクリエション協會、消防團、平驛、商業研究會等の代表者で公園の美化や藝能祭等について具体的計畫を出す豫定

五色町のアパート買收

市で大修理を施行

平市五色町のアパートが平市に身賣する－閉鎖機關整理委員會仙台整理事務所大庭重夫氏が十七日來平、二十五万円で賣渡を正式に決めた、今度市で買うことに決ったアパートは三棟六百坪で六十世帶を收容しているが破損が甚しい爲急速な修理が必要とされている、市では今度の市會で可決した百万円の起債により屋根、壁、床等の大修繕を施そうと計畫しており、同整理事務所との契約は起債が承認されたのちにする豫定

木炭の値段下落

統制撤廢の影響

十五日から統制撤廢になった木炭は直ちに下落を始めた－平市内の某業者は十六日から早速五分程度の値下げを斷行△クヌギ二三〇円△ナラ二〇〇円△雜（上）一八五円△雜（下）一六〇円が相場となった、産地は三阪、澤渡、永戸、川前、石川郡宮本の各村で小賣業者の在庫は何れも豊富で自由競爭に万全の態勢を整えており木炭不足の心配は全くなくなった、市經濟課の話によるとぼつぼつ生産地の買込みも始まる上に需要期もあと僅かばかりなので來月に入れば二十円前後の下落は必至であり品質本位で價格が決り極上ものの木炭はやはり公定價格程度の値段は維持しよう、目下のところ自由販賣になったからと云って直く大きな變動はなく順次競爭がはげしくなるとしてもまたピンと來ない現狀だと云う

磐炭協大會

廿六日開く

炭勞磐炭協第二回臨時大會は二十六日午前十時半から平市勞働會舘に開き、今後の斗爭の檢討、二十八日から四日間行われる中央の新炭勞結成大會に對する件を協議する

平商の超過は百八名

【昨報】平商高の「定員一百名」に對して六百六十一名」とあるは定員一百五十名に對し第一志望者三百五十六名、第二志望者三百三名で結局超過分は百八名の誤り

卒業生の門出を祝う

きのう賑かに激勵會

平市内の各小中學校では十六日午後一時から一小講堂に卒業生千四百八十八名を送る激勵會を開き生徒代表中柴章君（二小五年）の送辭に對して卒業生代表前野昌弘君（一中）の答辭があって後各校が遊戯や劇によって卒業生の門出を祝い激勵した

就勞賃金問題圓滿解決

金古議長ら奔走

去る二月七日輪番割當札を貰わず勝手に就勞した三十一名の自由勞働者の賃金四千二百五十円は平市當局は支拂を拒絶したが、その日のペンに困る人々が金古市會議長、大野市議に泣きついて來たので右兩氏は市當局と折衝した結果自由勞組でも今後は絶對に勝手な就勞はしない就勞制度に服すると云う事になったので市でも支拂うことに円滿解決十七日市警察署長室において金古議長から岩村自由勞組長に右賃金を支拂った

なおこれに本社田原編集長も立會した

なお未供米は六十五石

石城地方事務所管内の二十四年度産米の供出は十五日現在で割當に對して八十三石を超過したがなお未完遂の町村もありこれらは最後の段階に來てつまずいた形となり先に警告狀を發した町村に對しては該當町村の關係者及地方事務所係員等が督勵を續けているが十五日現在でなお泉七石、田人八石、夏井十三石、磐崎十三石八斗、澤渡十八石、勿來六石一斗の計六十五石九斗が未供出となって居る

十九日夜五分間停電

電產スト、市内だけ

電產勞組平分會では十五日の本部五十九號指令に基き十九日午後七時二十分から二十五分の間の五分間に亘り平市内だけの停電ストを實施する

今後は大口需要工場に對する停電は對象にしないが、警察署、郵便局、鐵道關係に對しては實施しない、なお十三日から行っていた事務ストは十六日で一應打切る

助川委員長談　最初の指令では十分間ということだったがなるべく夕飯後をえらんで實施することにした

炭勞のスト

更に十九日から

炭勞の第二波無期スト第一回目は十六日で終了、第二回目は十九二十日に行う豫定であるが中央では十七日午後一時から事務折衝の段階に入り今後の成行きが注目されて來ている

納稅思想普及に宣傳塔

大きなもの平驛前に建設

金詰りの昨今、なやみの種となっているのは稅金の納入というのが相場だが平稅務署では差押えをしてもその物品の賣行きが思う樣でなく、滯納すればスグ差押えという觀念を滯納者に與えるより、納めたいが金がない、それならばどしどし所得をふやす方法を考えてなるべく納稅する樣な考えを一般にもたせ樣という方針に切替えて一般の協力的な納稅運動を實施し一時稅金旋風で一にも二にも稅金は手ごわいという印象を與え、ごまかせるだけごまかせといった惡影響を與えていたが、これでは完全な納稅成績はあげられないと極めて合理的な戰法を生み出した、その一つのあらわれとして十六日、平驛前に突如として宣傳塔が作り出された、長さ三米直徑一米という円柱形のもので費用が一万五千円、稅金はどの樣に使われるかという狀況を明記してこれで納稅者を敎育しようというもの

詐欺恐喝で送檢

渡邊村上釜農根本敏男（二七）は昨年五月初旬頃磐崎村藤原地内通稱手前坂縣道で中古「マニラロープ」二貫匁位九百五十円相當を持去り湯本町湯本天王崎古物商小針茂雄に九百五十円で賣却更に同八月初旬頃上遠野村上遠野農上原政吉方から中古自轉車を借り湯本町古物商に千六百円で賣却ほかに恐喝、窃盜を働き十四日植田地區署に捕まり十六日送檢

ハイヤー橋から轉落

乘客三名が負傷

平市南町一古物商片岡昭一（二二）君平市長橋町二五古物商高木泰久（二二）君は友人の高久村大字下高久字大和久一七石炭協會事務員遠藤貞（二三）君と一緒に市内南町の越の家で酒をのんで平市二丁目アマコ自動車會社のハイヤー＝運轉手吉田俊幸（二三）君＝に乘り込み十六日夜十一時半ころ高久村の遠藤君の自宅に訪ねる途中飯野村谷川瀬地内新田橋（古川にかかっている通稱古川橋）に差しかかったところ窪みに落ちて、ハンドルが故障、高さ四米の橋から川底に轉落、自動車は大破運轉手は奇蹟的にもカスリ傷一つ負わなかったが、遠藤君は頭部に全治三週間の裂傷、片寄君は顔面に全治二週間の擦過傷、高木君は左眼に全治一週間の裂傷をうけた

日本刀所持で送檢

勿來町大字白米字井中五九農業松本卯之松（四六）は十六日同町蛭川の大内橋で拾ったという刄渡り四十二糎の日本刀一振りを所持していることが判り十七日書類送檢された

四名に强權發動の申請

勿來農調委員から

勿來町の農調委員會ではこの程二十四年度供米の未完納者四名に對する强權發動を地方事務所に申請して來た

申請による該當者は仝町字酒井荒川三郎等四名で仝人等は割當十九石七斗に對して十三石二斗を供出しただけで殘りの六石五斗は關係者の督勵を何度受けてもはねつけて居り、毎年この方法によって逃れていたもので今年は斷固として强制施行をして欲しいというにある、これについて地方事務所鍬倉經濟課長は　仝人達は縣に直接色々と事情を訴えているのでそれが果して本當か何らか調査中なのでそれがはっきりした場合には强權發動ということになるかも知れない　と語っている、なお仝町全体としては割當四千百十五石に對して十四日現在で百%に達して居る

五十一本の印鑑を僞造

タイヤー受配

【既報】自轉車タイヤーチューブの闇販賣で取調べ中だった錦町大字大倉字大島自轉車修理並販賣業門馬紋一（四二）にかかる印鑑僞造行使被疑事件に就き平地區署では十七日書類送檢した

門馬は、タイヤーチューブの申し込み台帳に五十一本の印鑑を作って百五十人分の登錄名を記し、タイヤーチューブ二十本づつ不正受配しておったものである

就學通知のない人屆出よ

平市敎育課では新年度小學校入學兒童の保護者に對してすでに就學通知書を發送したが住所等の變更によって通知書を受けていない該當者は至急同課に連絡して入學の手續きを取るよう要望している、二十五年度の入學兒童は昭和十八年四月二日から十九年四月一日までの出生者

川德ら公判

廿二日開く

平市鍛治町興行師川和德一（三五）ら殺人未遂事件の第五回公判は二十二日午前十時から地裁平支部に開廷、證問調べを行い求刑までゆく模樣

母親學級卒業式

平一小の母親學級卒業式は二十四日午前十時から全校作法室で

小娘盜む

湯本町署では小名濱町竹町七四魚行商人小坂正子（一七）－假名－を窃盜で十六日捕まえた、小坂は湯本町辰ノ口社宅佐藤芳衛（四〇）さんの居宅縁側にあった新品ズボン千二百円相當をぬすんだもの

新妻川前村長

川前村長新妻長吉氏は腦溢血で療養中だったが十六日午後八時死去した、享年七十、葬儀は二十日午後一時より石井助役が葬儀委員長となり村葬を以って同村下桶賣字城木坂六二の自宅で執行する

氏は二十才台から村議を務め初代公選村長に選ばれたもので農地委員會長等もつとめていた

このため同村では十八日午前十時から急施村會を招集する

小野塚金之助氏

平市紺屋町二九本社工場員小野塚とし子の實父金之助さん（六五）は永らく病氣療養中のところ十七日午前五時四十分死亡、葬儀は十八日午後二時自宅出棺、妙見寺で行う

天氣予報

十七日

【今晩】北寄りの風弱く大体晴天ですが時々薄雲が擴がりましょう

【明日】朝晩は北寄りの風日中は南東の風となり暖かな良い天氣ですが夕刻頃一時曇天となりましょう、海上は大体おだやかですが空氣が乾燥して居りますから火の元に注意して下さい

牛豚肉
トンカツ
コロツケ
藤越
平市銀座 電265

【小學生】學生服
◈ズボンだけもあります
春の婦人子供服地
店内陳列
川又

美しい暮しの手帖
第七號入りました 定價一四〇円
【發禁解除】重版「裸者と死者」上卷發賣中
平市銀座通
電一〇七四
石川書店

春の尖端をゆく
最新流行服は
純毛三ツ組、スプリングコート
ギャバズボン
平市世界館前
鈴藤

生徒募集
新學期 入學願書 受付中
入學式＝四月五日
（古い歴史と堅實なる敎授法）
公認 三浦洋裁女學院
本科 五〇名
研究科 若干名
學生定期割引の便あり
平市仲町一（電九〇七番）

いよ〳〵近代的な
食堂のデパート
開店近し
皆様が必ずお氣に召す
明るい室内とサービスの
美味しい洋食とお茶を
御期待下さい！
パーティ、集合、社交等に
ゼヒ御利用下さい
大衆食堂 不二屋
平市中央通り（電886）
世界館入口

御卒業入學に…
春の贈物には
腕時計
置時計
鏡
を！
ゼヒ御利用下さい
會田時計店
ガラス部
平市平和通（電363）

お彼岸會
飯野村下荒川 龍門寺
○皆様お詣り下さい 梅は滿開です
十八、十九、廿、廿一、廿二、廿三、廿四日
七日間毎日午後一時法要説敎
○大町からバスが出來ます（十円）江名行なればヤケヤ停留所下車（車中五分）小名濱行なれば上荒川停留所下車（車中五分）龍門寺まで徒歩五分

謹告
永らく御迷惑をお掛け致しましたが本日より新鋭ローラー四型映寫機を以て映寫致しスクリーン及び發聲装置も一新して皆様に十分御滿足を得る映寫効果を發揮しております
何卒舊に倍し御支援御來舘賜りたく御願申上げます
昭和二十五年三月十七日
平文化劇場
代表 太田信二

病棟一つ増築決定
廿五年度完成、ベット百五十に
翠ヵ丘病院、機能發揮へ

豐間町の國立療養所翠ヵ丘病院では戰時中の昭和十八年着工し二十年の終戰と同時に工事半ばにして中止した病棟三棟のうち一棟を五年ぶりに工事を繼續し二十五年中に完成することになつた（他の二棟は基礎工事だけで中止している）、この病棟は百八十坪の平屋建（ベット數六十）で七十坪まで工事を進めてそのままに放置したものだけに既に壁はくずれ二十坪は腐朽しているので工費は百五十万円を見込んでいる、これが出來上ると同病院のベット數は百五十に達し國立病院としての設備が整うことになる、また同病院ではこれと併行して關係方面に增床設備運動を展開することにしているが今後はこれを機會に結核の隔離病院的な見方を排し平保健所と連絡し早期發見に努めてどんどん初期患者を收容して行こうと云う計畫である

平均卅グラム增配
四月から勞務用主食

平勞基署では四月分（三月の實績より）から勞務加配主食基準量（一人一日の基準量）が次の種類の事業場には平均三十グラムづつ增配することになつたので四月分からは新基準量によつて申請するよう要望している

△港灣運送業△石灰石採取△倉庫業△電線製造業△重電氣業△精密機械業△油脂製品業△油糧工業△製糸業△ガラス製品業△製材業△一般土建業△食糧工業△新聞關係勞務△木製品工業△衛生用品製造業△陶磁器△電信電話架設業△電力工事業

新築中校長會議

教委石城出張所では二十二日午前十時から地方事務所第二會議室に二十四年度において六三制建築補助を受けた管內の八中學校長を集めて建築事務についての打合せを行うが該當中學校は大野、澤渡、三坂、湯本、磐崎、夏井、高久組合校、勿來、箕輪の八中學で何れも新年度から開校する

縣職員試驗行う

石城地方事務所では十四、五の兩日管內の縣職員新規採用試驗を行つた、今回の高卒受驗者は四十五名で中女子が六名、一般では女子四名が入つて三十九名もいたが中には四十二才の者もあり國語、算數、社會、作文の四問題に取り組み四時間に亘る受驗を終つたが、答案は縣職員課員がそのまま縣に持ち歸つた、合格者は直接本人に通知することになつている

家出で頻々
今月既に八人

春になつて來ると靑少年の家出がぐつと增えて來た、平鐵道公安室では三月に入つてから十五日まで家出人を保護したもの八人（內女子二名）で原因は家庭の不和が筆頭、次いで都會生活にあこがれた爲職探し等であるいずれも二十才前後のものである

これも家出者

宮城縣亘理郡亘理農星野武夫（二一）は去る十五日友人を賴りに都會生活にあこがれて家出途中平鐵道公安室に保護された

種付を協議
二十日に

石城畜產農協組では二十日午前十時から平市湯殿山に種畜管理者を集めて馬、牛、羊等の二十五年度における種付事業について協議する

賃上げ要求
新星藥品で

平市大町新星藥品勞組（小野松二組合長）では去る十日會社側に對し現行平均賃金三千百五十円の二倍値上を要求して紛爭を起しているが會社側ではブドウ糖工場の生產實績によつて來月中旬ころ何等かの對策をたてると返答している

人妻の家出
岩手に戻る

十七日また家出人が平鐵道公安室に保護された

今度の家出人は人妻で岩手縣下閉伊郡船越無職吉村美代子さん（二六）の話では夫敏男（三七）が昨年頃から妾を本宅に連れ込み二號の子供もいる上、美代子さんにも九才になる娘がいるが家庭不和が絶えず更に敏男から虐待され千円と米少しをもつて去る二月上旬に家出上野驛で一晩を明かし更に成田市に二十日間位放浪もの乞い同樣の生活を續けたが岩手縣に殘して來た娘のことが忘れられず歸鄕の途中金が無いので成田から一週間の徒歩して水戸まで來て其處で同じ境遇の或る男に百円をもらつて平驛まで來たが岩手縣までの切符がないため車掌に訴え保護されたもの

なお同公安室では盛岡公安室に連絡岩手縣に引戻した

恐喝犯檢擧

勿來町では十二日窃盜容疑で檢擧した靜岡生れ住所不定前科四犯西山傳之助（四〇）を取調べ中だつたが次の余罪が判つた、錦町大字中田排管請負業坂下岩次（三三）さんから二月十五日五千円を强奪その他淸酒一升、自轉車一台を横領した外、勿來町大字白米字井中土工阿部信也さんの半月分の給料千五百円を横領、坂下さんの使用人夫白瀨健藏さん外九名から百円づつせん別として强奪した

制度を無視する農協
志賀直哉

昭和二十三年三月食糧管理法の一部改正せられ供出主食の集荷は農協と業者の二本建になつて獨占は許されないのである

丁度今が法令出てから第三年の登錄替の期に直面して兩者共眞劍に獲得に活動を展開して居る、今之を展望するに個人業者は登錄農家に對し供出代金即時拂、供出は庭先から運賃サービスの搬入古俵等の實績配給、營農資金の簡易貸出し等をモットーとして總ての點に便利で親切で眞に同調の眞實味が窺われる

一方農協は戰爭中からやつて來た格向その儘で特に目を引くことは部落の農事實行組合長とか役場の囑託事務取扱人等に別名をつけて登錄繼續承諾書に捺印させてるところなど目に余ると云わねばなるまい、明治維新前庄屋樣あつて百姓が庄屋樣に印判を預け置いて居た時代は昔に過ぎ去り戰爭も終つて新日本建設の時國民等しく新しく生きるのである、農民亦明るく正しく自由の意志によつて方向を自己經濟擁護に進路を求むべきである、お互に人權を尊重し苟も封權的なものであつてはなるまい、戰爭中から獨占して來た保有の畑を崩壞さるると思うなら大きな間違いだ

（米穀肥料協組石城支部長）

罰金一束

△川部村小川木挽佐藤義男（二九）葉煙草十五キロを所持罰金一万五千円に、△植田町本町鮮魚商店員佐藤作美（二四）は無免許で自動車を運轉五百円、△渡邊村上釜農下山田某（一八）小豆八十八キロ運搬三千円、△磐崎村上湯長谷無職大谷光雄（二四）日本刀一振を所持五千円、△錦町大石砂利取人夫大橋政四（二四）暴行で二千円、△平市胡摩澤木材業信澤要（三八）無燈火で科料二百円、△平市六丁目雜貨商八巻一郎（三三）無檢査寒天約七貫匁を一万五千七百六十六円八十錢を超過して闇買いし三千円、△江名町江名漁夫渡邊平松（三八）は賭博で二千円、△好間村上好間古河炭鑛坑內運搬夫材妻正（二六）暴行で二千円、△江名町江名漁業金成○重（六〇）白米七十粁を自宅に運搬五千円、△大野村春玉貨物自動車運轉助手大谷某（一八）は無免許で自動車運轉千円、△赤井村畑雜夫山本孝（五一）菓子五貫匁を統制額より四百七十七円超過して販賣七千円△江名町江名雇人郡司德二郎（三二）無免許で自動車運轉五百円、△勿來町酒井採炭夫長嶺美登里（三五）傷害で二千円、△草野村下神谷農坂本豐（二九）小麥五十六キロ、大豆二十六キロを運搬八千円、△植田町佐藤事務員八代國雄（二〇）無燈火で三百円

いわき歌壇
石城歌話會詠草

三月十二日

禁煙せよと言ふ母に配給だけは吸はしてくれとたのむ　泉　吉之

機關車の吐きだす煙棚引きて夕映の空に移りゆくも　矢內志良

昨日の夕春雷過ぎき群山は今朝を眞白く雪かぶりたり　駒峰重世

なじまざる子供相手に木琴の『春の小川』を奏でつつゐる　吉田昌廣

罷業中止のサイレンは鳴らぬかと妻に念を押す入坑時なれば　矢內皆水

中學校の敷地にせんと冬の日の雜木林に抗打つ我は　しづく石太郎

金故に口論するはみにくしと思ひつつ今日も妻と爭う　熊谷眞二

戀愛とかいうのを一つしてみたらと思ふこのごろニヒリスト我は　齊藤井蛙

燒け殘る梅の古木の根方より萌えしすば枝は蕾つけたり（弘文亭燒跡の梅）　鈴木謙四郎

瀧の音に耳なれしころ二葉三葉こぼるるごとく散るもみぢかな　森　花葉

噴水のしぶきに濕る木々の枝朝間一とき樹氷輝く　吉田博

岩の間を流るる水を淸しみてのんどうるほすわが呼吸あらく　星　正吾

坑內の疲れを言はず開墾の畑打つ父に茶道具運ぶ　柴田正寛

道にたたつ傷兵になにがしか喜捨もして梅林明るき方によりゆく　小松順一

バケットが宙に止まりて終業の汽笛正確に冬空に鳴る　大內眞留志

生活と文化
文士雜觀
河原齊巖

こう考えて見ると文士とか哲學者とかいう連中の意味の通じない言葉には辟易させられる。これもアプレゲールのの轉換期で、文士連のたかが綴んだとでも考えてやるより他はない、彼等の言葉には詩もへちまもないのである、彼等がそうやって金利の爲に言葉をばらまいた慘劇が日本の傳統的私小說のスケールの貧弱さからもぬけきれずに牛き型見的な更配小說を生んでしまつた。それだけではない。それを讀んでインテリぶる人達は別として、何も知らない私達に、これが文學だぞと言わんばかりの面魂それでいて發見もなければ美しくもないのである。

言葉の錬金術を知らない彼等の散文、それは戰後よく大道でエロ雜紙を並べて、たたき賣る街のアンチャン的な粗雜さである。日本の言葉を愛するものは文壇の片隅で冷飯を食わねばならない。

今日出海の三木清の人間の研究、なる程小說には異存がないが、文學型態を假りた、いじわるな論文とでも言つた方が適當なようだ。又これに憤激する岩波文士の面々、實に氣の毒な次第である。これから文學者らしく、ペンで應酬するとはよく言つたが、さてもうかるのは文士連中と雜誌社だけだ。自分の喧嘩を賣物にしようとする人間。買手は、もういたちの屁はかぎたくないそうだ

（筆者は平市胡摩澤、詩人）

東映　十八―二十
平舘　女の流行

美紀（山口）は證券會社外交員になり親友スミヨ（井川）に會つた歸り自動車に轢かれる處を修二（宇佐美）に救われる、GGサルベージ會社副社長彩山（日守）は社長にドロンされて始末に困る、修二の父武右エ門（河村）が引繼だサルベージの金塊引揚が成功してもとの會社の社長を修二に讓り修二と美紀彩山とスミヨが結ばれる東京タイムズ連載中野實原作ユーモア小說の映畫化監督瑞穗春海

18=20日
廿世紀FOX
運命の饗宴
シャルル・ボワイエ
ジンジャー・ロジャース
を初めとする
廿二名の豪華
スターによる
內郷第二イワキ

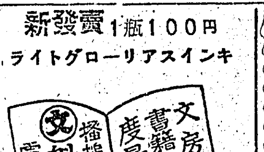
ゆかしい香り
朝茶に
來客に
御進物に
御法要に
山登園のお茶を…
平市大町電五三〇番

ギョッ！
盜難豫防に
錠前付
バンドブレーキを
御薦め致します
能澤の自轉車
ダグラス號自轉車
代理店
平市六丁目
門馬自轉車店
◎分解掃除大歡迎

各種
運動具
澤山揃いました
☆革製品
安價になりました
平市田町（三十米道路）
大塚へ

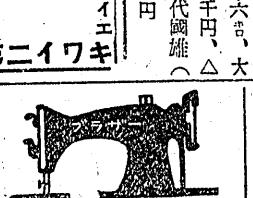
御婚禮用調度品は
特賣中の
萬屋のタンス
萬屋家具店
平四局前（電386）

新發賣 1瓶100円
ライトグローリアスインキ



文房具
書籍雜誌
度量衡
播摺小路
魁文堂
電三二三

金物一般
マルヘイ
平市銀座電一一四



石川商會ミシン部
ブラザー◎チユーキ
パイン◎アサヒ
海外輸出一級品
カタログ進呈

18=20日
女の流行
山口淑子　宇佐美淳
井川邦子　日守新一
河村黎吉　澤村貞子
素晴しき哉 青春！
たのしき哉 ラブ！
ユーモアたつぷりに展開する
戀愛万華鏡！
平舘

耳鼻
咽喉科
高柳醫院
高柳博明
平驛前（電一二二番）

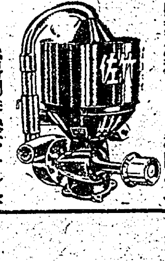
最高目藥
アーガス
80円
タウリン エキス 120円
セキ止メ、肺炎の良藥あり
平市五丁目
平藥局

綿とふとん
親切、丁寧、迅速に
調製、御屆け致します
鈴木製綿店
平市新川町電四二三
工場 同 古鍛冶一六

松崎眼科醫院
內郷第二イワキ隣
電話（綴）一二番

板硝子割當證明書
取扱店
春が來る！
破れをツクロイ
キレイに磨いて
待ちましょう
硝子タイル瀬戸を磨く
『グラスミー』
平市長橋町三〇
吉村ガラス商工
電話六八九番
平市銀座通り
ハヤブサ
平英ガラス商工
電話九五八番
平市新川町六
新妻ガラス店
電話一四二番

竹佐
昭和24年最高審査
精米麥機中
只一機優勝旗受領
E型精米麥機
馬力一定　昇降機不用　調節不用
風力集糠　籾つき最適　涼形精白
高能精白　歩留最高　無水無砂
低溫低壓
原子爆彈的革命機
馬力$\frac{1}{2}$・1・2・3



堅型橫型よりE型時代へ
原料御持參下サレバ
即時實演ヲ致シマス
正金商會
平市材木町電九三一番